



くまもと

県高P連新聞

2013
SEPTEMBER

Vol. **34**

“命”
つなぐ絆

CONTENTS

- P2～3…… 平成25年度 会長あいさつ 定期総会報告
P4……… 第57回 九州地区高等学校 PTA連合会大会宮崎大会報告
P5……… とっておきのはなし 地域ならではの情報 小地区連絡会
P6～7…… 学校紹介 熊本県立氷川高等学校・熊本県立水俣高等学校
P8……… 県高 P連研修会報告 熊本県 PTA 共済のご案内

お願いします。

平成25年度の熊本県公立高等学校PTA連合会会長と、同じく熊本県公立高等学校校長会会長になりましたお二人のご挨拶です。

地区割りの見直しを具体化

PTA会員の皆様には日頃から大変お世話になっております。平成25年度も県高P連の新しい体制が整いました。新しい気持ちで熊本県の高校生のために活動していきたいと思ひます。

総務委員会では地区割りの再編を具体化します。高校の再編により学校数が少なくなった地区のPTA活動に負担がかからないように各地区の皆さんから十分な意見を聞きながら再編案を出してもらいます。結果として今のままになるかもしれない。3地区になるかもしれない。会員の皆様が納得できる地区割りにしていきます。

進路対策委員会では今まで就職関係が中心であった活動を見直し、進学する生徒に対しても必要な情報提供をやっていききたい。就職に関しては「進路対策講演会」の開催や「新規卒業予定者の採用枠の拡



熊本県公立高等学校PTA連合会 会長 熊本県立御船高等学校育友会 田上 忍

大に関する要望書」を熊本県経営者協会など4団体に提出し就職支援をお願いします。全国高P連に対しては就職後の追跡調査をお願いします。

健全育成委員会では年々増加している自転車事故対策、そして日々進化するスマートフォン対策を行います。何もなくて当たり前、何かが起こってからでは遅い。県教育委員会やその他の機関と連携しながら活動していきます。また今年は全国高P連のアンケート調査を熊本県の高校にお願いします。個人名や学校名等は分らない形式で公開していきますのでご協力をお願いします。

調査広報委員会では二回の広

報紙発行とHPへの掲載内容の検討を行います。高P連が活動している内容を速やかに情報発信していきます。

今年度でHPの運用を確立させ次年度からはスムーズに更新できる体制を作っていきます。

子どもたちの育成により一層の連携を

PTAの皆様には、各高校が日々の教育活動においてご支援、ご協力いただいております。その意味では、PTAの皆様との連携が

最近、会議に出席すると、教育再生実行会議の提言が話題になることが多くあります。今後、学校教育に大きな変化が生じることが考えられます。変化は生じていても、学校教育は第一義には私ども教職員が負うところですが、学校教育に期待される範囲が広がっている現在、地域の皆様や保護者の皆様、あるいは関係機関との連携も重要となっております。その意味では、PTAの皆様との連携が



熊本県公立高等学校校長会 会長 熊本県立済々黌高等学校 校長 中西 眞也

日本高野連から選抜出場決定の連絡を受ける中西校長

ますます重要となつてくると考えます。

昨年11月から本年1月にかけて朝日新聞と教育産業のベネッセが小中学生の保護者を対象に実施した「学校教育に対する保護者の意識調査」によりますといじめや体罰への対応など、学校への信頼を損なう話題が相次ぐなか、8年前、4年前に比べ、学校に対する評価が良くなっているという結果があります。

なぜ、保護者は満足度を高めたのか、ということに対して分析をすすめるために、「総合的な満足」と「個別の取り組みに対する満足」の関連をみたところ、相関の高い上位4項目は、以下のようなものだったそうです。

- ①教師の教育熱心さ
 - ②教科の学習指導
 - ③学ぶ意欲を高めること
 - ④学校の教育方針や指導状況を保護者に伝えること
- つまり、学校教育の不易なこと

全国大会表彰

熊本県立甲佐高等学校育友会 熊本県立鹿本農業高等学校PTA

熊本県立高森高等学校後援会 前会長 藤本 親幸

熊本県立牛深高等学校育友会 前会長 岩下 昭一

文部科学大臣表彰

PTA活動振興功労者表彰」熊本県公立高等学校PTA連合会会長 熊本県立御船高等学校育友会 会長 田上 忍

重点事項

- ①PTA活動・研修会・大会への協働と参画による子育て教育への自己啓発
- ②命を大切にする心の教育
- ③家庭での教育の向上と健全育成の推進
- ④学校・家庭・地域・行政の連携による進学・就職支援等の進路対策の充実
- ⑤迅速な情報の発信と共有、安定したPTA活動のための広報活動
- ⑥賠償責任補償制度、生徒総合保障制度、一般財団法人熊本県PTA教育振興



財団への理解と事故防止運動九州大会表彰

熊本県立芦北高等学校育友会 熊本県立上天草高等学校育友会 熊本県立菊池農業高等学校育友会

【個人表彰】

熊本県立八代農業高等学校 PTA 前会長 原 英夫

熊本県立済々黌高等学校同心会 前会長 中村友花理

熊本県立鹿本商工高等学校育友会 前副会長 渡邊 明子

【広報紙コンクール表彰】

熊本県立第一高等学校 好文会



平成25年度 熊本県公立高等学校PTA連合会役員紹介

役職	氏名	所属校	地区	委員会
顧問	中西 眞也	済々黌	中央	
顧問	松村 美賢	御船	中央	
顧問	島内 直英	北稜	城北	健全育成
顧問	赤城 陽一	松橋	城北	調査広報
顧問	池本 一正	南稜	城南	総務
顧問	父母 重喜	河浦	天草	進路対策
顧問	波佐間英樹	熊本工業	中央	
会長	田上 忍	御船	中央	
副会長	安原 勇	北稜	城北	健全育成
副会長	松本 雄治	松橋	中央	調査広報
副会長	田中 修一	南稜	城南	総務
副会長	大橋 正幸	河浦	天草	進路対策
理事	西田 学	荒尾	城北	健全育成
理事	江藤 伸二	鹿本	城北	総務
理事	城戸 寿和	大津	城北	調査広報
理事	岡田 優子	菊池農業	城北	健全育成
理事	谷川 聖也	必由館	中央	健全育成
理事	工藤 直也	小国	中央	総務
理事	渡邊 直喜	熊本北	中央	健全育成
理事	廣畑 昌信	甲佐	中央	調査広報
理事	齊藤 誠治	第二	中央	調査広報
理事	古川千恵子	熊本工業	中央	調査広報
理事	山口 雄二	八代農業泉分校	城南	健全育成
理事	杉本 肇	水俣水俣工業・湘南水俣	城南	進路対策
理事	藤田 欣也	人吉	城南	進路対策
理事	勝枝 浅子	八代東	城南	調査広報
理事	嶋田 昭仁	上天草	天草	総務
理事	富崎ますみ	天草	天草	進路対策
監事	北原聡一郎	鹿本農業	城北	進路対策
監事	内田 千昭	熊本農業	中央	進路対策
監事	澤田 宗順	八代南・八代清流	城南	総務
監事	濱洲 大心	天草工業	天草	総務

事務局長	田中 和幸
事務局職員	徳永麻由子

お知らせ 平成25年度 地区別指導者研究大会

地区	幹事校	期日	会場
中央地区	熊本商業高等学校	10月19日(土)	熊本市青年会館
城北地区	大津高等学校	10月13日(日)	大津町生涯学習センター
城南地区	球磨商業高等学校	10月27日(日)	人吉カルチャーパレスホール
天草地区	天草高等学校	11月10日(日)	天草高等学校体育館

好きなことはうまいく。

グラフィックデザイン科 ファッションデザイン科
メディア映像デザイン科 建築・インテリアデザイン科

学校法人 未来創造学園

熊本デザイン専門学校

http://www.kumamoto-design.ac.jp
〒862-0973 熊本市中央区大江本町2-5
TEL(096)364-8500 FAX(096)364-2100

電ビは、あなたの思い描く未来を全力でサポートします!!

— 夢をカタチにできる5学科 —

- ITエンジニア科
- デジタルクリエイター科
- ITビジネス科
- 医療事務科
- ビジネスキャリア科

学校法人 未来創造学園

熊本電子ビジネス専門学校

〒862-0976 熊本市中央区九品寺2-2-38
TEL 096-362-5656 http://www.denbi.ac.jp/



平成25年度 定期総会報告

に学校がきちんと取り組みれば信頼を得られるということです。小中学校が対象ですが、高校にも同じことが言えると考えます。ただ、こうした取り組みは、学校からの一方通行だけではなく、特に学校からの発信を家庭で受け止めていただき、家庭でも話題にしたい。ただ、学校単独の取り組みではなく、家庭との連携の中でこそ効果が高まることと思います。変化に的確に対応していくためにも各単位PTAにおいて保護者と学校の連携がさらに深まってくことを願います。

平成二十五年度の定期総会が、六月六日(木)に熊本交通センターホテルで、各校のPT

とっておきの はなし

大津高等学校

山伏塚、大銀杏…校内に歴史と自然があふれる大津高だが、最も特筆すべきは生徒達の日常の姿だろう。ごく自然に立ち止り交される挨拶と笑顔の気持ち良さに学校と家庭との温かい絆を感じずにはいられない。

八代農業高等学校泉分校

わが分校は泉の里という山深い地域にあります。そして、その地域性を存分に活かした独特の授業が展開されています。本日、実施された体験入学には多くの中学生と、その保護者が参加され、分校の魅力を満喫されました。

東稜高等学校

わが校には世界で活躍するバイクレーサーを目指し頑張っている生徒がいます。危険と隣り合わせの厳しい世界で、子どもの頃からの夢を追い続け、それを叶えようとしている姿には憧れさえ感じます。

熊本工業高等学校

「殉難の碑参拝」

昭和20年5月14日の熊本地方空襲を始めとする戦禍の中で犠牲となった熊工在校生7名の御霊を祀るためにこの碑が建立されました。毎年5月初旬に先生方、生徒の代表が参拝します。犠牲になった生徒の母親の手記「母の心」が放送で流れ、生徒たちは教室で黙祷を行います。

地域ならではの 情報

北稜高等学校

巨大くまモンの田んぼアートが新玉名駅前に出現します。北稜生と地域の方で取り組みました。11月頃が見頃です。是非見に来て下さい！

球磨商業高等学校

人吉球磨地方で作られる郷土料理「つぼん汁」。名前の由来は深い壺に作り盛りつけるからといわれています。

熊本農業高等学校

熊農がある川尻地区は室町時代から伝わる刃物製造が有名！今も包丁や鋏、鎌が地域住民に愛用されています。

菊池農業高等学校

豊かな環境が農業や酪農を支える泗水町。九州で販売数1位の「道の駅弁」を扱う、道の駅泗水はいつも賑わっています！

小地区連絡会(他校PTAとの交流等)

荒尾玉名地区高等学校PTA連絡協議会…荒尾・玉名・北稜・玉名工業・南関・荒尾支援・玉名女子・有明・専修大学玉名
荒尾・玉名地域のPTAの連携を密にし、生徒の健全育成を図る事を目的にして、必要な活動を推進する。

四校会…菊池、菊池農業、大津、翔陽

育友会、PTA活動についての情報・意見交換を通し、相互の懇親を深める。(1年に1～2回)

東西南北の会…熊本商業、熊本工業、熊本西、熊本北、東稜

年に1～2回の情報交換会の実施。PTA活動における様々な問題の討議、教育懇談会等。

七校会…御船・甲佐・矢部・宇土・松橋・小川工業

七校会(上益城・宇城地区高等学校PTA連絡会)は、現在、矢部、御船、甲佐、宇土、松橋、小川工業高校の六校で構成されており、平成23年度に統廃合になった蘇陽高校を忘れないために、現在も七校会と称しています。

今年度の七校会の事業報告

毎年1回、輪番制で会議と忘年会等を開催し、情報交換や懇親を深めています。

今年度は、6月28日に松橋高校で開催され、トタン屋根のケーキ屋さん「ア・ラ・モート」の新本高志さんによる「私はあなたのために何が出来るでしょうか」と題した講演会を、生徒と一緒に聴講しました。笑いあり、涙ありの講演の中で、「皆さんは可能性の固まりです」、「乗り越えられない試練は与えられていない」、「自分の高校を誇りに思ってください」等々、生徒にエールを送られました。

その後の会議では、各校の現状報告、質疑応答を行い、時間を忘れ、熱のこもった会議となりました。

また、会議の後の教育懇談会は場所を変え、飲食を共にしながら、会議で出しきれなかった話題、質疑等で盛り上がり、七校会の懇親の絆を一層深めることができました。



第57回 九州地区高等学校PTA連合会大会

「あくがれて 来てみらんね 宮崎大会」



熊本県立鹿本商工高等学校育友会 前副会長 渡邊 明子

6月20・21日シーガイアコンベンションセンターに於いて宮崎大会の熊本県代表として、発表をしました。あいにくの台風接近にみまわれましたが、参加者は、3000人以上あり九州のPTAの皆さんの活気で溢れていました。

鹿本商工は、「地元とのコミュニケーションで子供の育成を」という課題で発表をしました。

鹿本商工には、「かざぐるま」があるため地域とのコミュニケーションがスムーズに行える環境があり、ボランティア活動が、行なえることで、地域を活性化できるという点で高い評価を頂けました。また、育友会活動をしてゆく上で会員の皆さんに学校に、足を運んで頂くにはどうしたらいいか？ということでは、行事の後にアンケートをとり反省点をあげ、会員の皆さんと、学校との情報交換をして交流の時間をもち、参加者の増加という、結果をだせるようになったこと、また、育友会の役員は、「学校の思いを保護者に伝える架け橋の役割をしなければならぬ」と、いうことに共感して頂きました。わたしは、育友会活動を、5年に渡ってしてきましたが、助言者の方から「させられる活動から、する活動へ」という言葉を聞き、子どもたちのために、さらに皆さんと共に頑張っていきたいと思いました。

番外編

九高P連宮崎大会 寄り道報告

熊本県立第一高等学校
PTA会長 齊藤 誠治

熊本県と宮崎県との間に教職員の交換交流制度があり、第二高校と宮崎県立大宮高校では英語担当の教職員が現在その制度により交換派遣されています。

折角宮崎市内まで行くのだからと、第二高校では大会参加に合わせて大宮高校を訪問し視察させて頂きました。大宮高校は旧制中学を前身とする伝統校であり宮崎県屈指の進学校で、熊本で例えるならば清々堂と熊高を足した様な高校でした。自主自律の校是のもと、数年前の学区制の撤廃という入試制度の変更にともない課題も増えてきたことから、チャイムの鳴らない中で量から質の指導に転換し、主体性を育て学びの質の向上に努める等、劇的な変換に挑戦している熱い高校でした。その他にも、理数科と対照的な文系専門学科として平成元年から文科情報科を設置し、国語・英語を中心にコミュニケーション能力に重きをおき、国際社会のニーズに対応できる人材の育成を目指すなど、とても魅力的な高校でした。九高P連に合わせての訪問でしたが、夜は食事をしながら意見交換も出

来、充実した時間となりました。遠方での大会参加の際は、こんな寄り道もいいものだと思いました。

余談：数年前に「秘密のケンミンSHOW」で取り上げられた、もんぺ姿の女子校生達に遭遇しました。じゃー！です。中学校入学時に購入するそうで、学校により色や形が若干違うところでしたが、スカートの上からすっぽり包み込み、清掃作業等には機能的でこれは何とか熊本でも取り入れたいと思うほど素晴らしいものでした。



地球の未来にできること。
マングローブ「海の森」づくりは、
その答えのひとつです。

東京海上日動火災保険株式会社 東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050
☎ 0120-868-100 午前9時～午後8時(平日、土日祝とも)

学校法人清水学園

西日本教育医療専門学校

- こども未来学科[昼間部] (3年課程)
- こども未来学科[夜間部] (3年課程)
- 視能訓練士学科 (3年課程)
- 医療事務管理士学科 (1年課程)

熊本市東区健軍3丁目50番21号
TEL (096) 331-3301 西日本教育医療専門学校 で検索



熊本県立水俣高等学校

校訓：「自律 礼節 創造」



校舎



校歌碑



PTA 会長 杉本 肇



校長 羽山 賢一



八の字坂



水俣市景



教育長訪問



高校総体開会式



体育大会



閉校幕



全校写真

本校は、県南に位置し、八代海を望む風光明媚な地にあります。大正六年に水俣実科女学校として設立されて以来、水俣農工学校との統合を経て、昭和二十三年四月に熊本県立水俣高等学校としてスタートしました。九十六年という長きにわたり卒業生も二万三千人を超え、多くの優秀な人材を輩出してきましたが、平成二十六年三月一日の開校式をもってその歴史を閉じることとなりました。

現在、三年生が百五十二名、教職員も二十八名という人数で日々の教育活動に励んでおり、今年度は、「可能性への挑戦」の有終の美を飾るために、挑戦と前進そして成長へを教育スローガンに掲げました。生徒一

人ひとりが、九十五年という長い伝統と歴史を心に刻み、自己実現という強い意志（目標）を持つて、日々の努力を惜しまず、挑戦を怠らず前進し、水俣高校の最後の卒業生として母校の誇りを胸に巣立っていく。そのような想いを実現すべく、生徒・保護者・教職員が一丸となつて頑張っております。

そのような折に吉報が飛び込んでまいりました。八月に大分県で開催されたインターハイにおいて、カヌー部の松永あゆりさん・藤井恵理奈さんが、優勝するという快挙を成し遂げました。カヌー部創設以来、念願であつた優勝を初めて勝ち取ることができました。やつてやれないことはないと感じた瞬間でもありました。

いよいよ進路面では、就職試験・入学試験の本番を迎えます。このカヌー部活躍の快進撃の波に乗つて、それぞれの進路目標を達成できるよう力を尽くしてまいります。

本校PTA組織は、今年度から水俣高校（附則）・水俣工業高校・水俣高校の三校合同で一つの組織に改組されました。県内でもあまり例の見られない形で、昨年度からPTA役員の方々を始め、多くの方の御支援、御協力を仰いでいる、まだできたばかりの組織です。

これまでのそれぞれの活動を継承しながら、また新しい取り組みにも挑戦しながら、新たな伝統を作っていくものと思います。



熊本県立氷川高等学校

綱領：自学時習、自律遵法、自鍛剛健



PTA 会長 奥村 守



校長 鈴木田 光孝



郷土のみなさまに感謝！
全力で駆け抜けた39年間
(1975～2014年)

本校は、昭和四十九年十月一日、地域の方々の教育にかける情熱とご尽力により、清流氷川のほとり、この鏡の地に、当時の八代郡では唯一の普通科高校として誕生し、翌五十年四月、百八十八名の生徒を迎え、歴史の第一歩を踏み出した。開校以来三綱領のもと、文武両面において、生徒一人ひとりの個性を活かす特色ある教育活動が行われた。地元はもちろんのこと、全国で活躍する有為な人材を世に送り続け、卒業生総数は五四四六名にのぼるが、平成二十六年三月に最後の卒業生三十二名を加え、その歴史に幕を下ろす。

七月に発行したPTA会報「清流の最後の体育祭特集の記事をもとに、最終年度の様子を紹介したい。」
五月十九日午前六時半に爆竹を上げた直後、同窓生の涙のような雨が降り出した。五月とは言え、一旦濡れると肌寒い。そして開会式。今日はどうしても外でやらせていただきます。そのために職員も生徒も準備して来ましたが、という鈴木田校長先生の力強い言葉に、全員の心

が一つになった。プログラムが進むにつれ、笑顔・感動・充実感へと変わっていった。予定以上の種目に参加してくれた氷川ラグビースクールの子どもたち、娘がお世話になった氷川のためならどれだけでも踊るばい」と握り拳のご婦人アナウンサーで盛り上げる同窓生、惜しみない拍手を送る地域の方々。そんな皆様の心の輪の中で生徒たちは最高の笑顔に輝いていた。

県高P連研修会報告

平成25年7月27日(土)熊本交通センターホテルにて開催

進路対策委員会

進路対策委員長 大橋 正幸

進路対策委員会では、今回九州産業交通ホールディングス(株)代表取締役社長、矢田素史様をお招きし「企業が求める人材とその育て方」と題しご講演を頂きました。熊本県の求人倍率及び職業内定率の数値は九州平均を下回っている、との現状であり、職に就いたものの仕事内容の不満や不安、人間関係等により離職していく若者が後を絶たないようである。自分は「何のために働くのか」との意識をしつかり持ち、3年間はがむしゃらに頑張ってみる事、自分の仕事に興味を持ち好きになる事が大切である。企業が求める「コミュニケーション能力」の高い子どもたちに育てるには、まず大きな声で挨拶ができ返事が出来る事、この事を家庭や学校でしっかりと身に付ける指導を行う事が重要だと感じた講演会でした。

健全育成委員会

健全育成委員長 安原 勇

本年度の、「高校生の交通事故防止対策」講演会は、自転車事故の恐ろしさをまとめたDVD視聴と、県警本部より岸森警部を講師に「高校生の交通事故情勢などと交通社会人としての自覚の大切さ」をテーマに講演会を開催致しました。

高校生の交通事故、特に自転車は後を絶ちません。先日これまでにない高額な賠償判決がありました。子どもを交通事故から守るには、私たちが大人も十分気を引き締め、交通事故防止に保護者が一丸となつて努めなくてはいけないと思ひました。

本年度県高P連においても、「マナーアップ運動」に取り組んでいます。

熊本県PTA共済のご案内

平成二十五年度より、これまでのPTA災害見舞金制度と安全互助会制度が熊本県PTA共済として一本化され、それぞれ生徒、指導者(教職員)向けの「P災コース」、保護者 PTA活動支援者向けの「安互コース」として、スタートされました。詳細につきましては、「熊本県高P連定期総会要項(四十九ページ)」「五十七ページ」「平成二十五年度熊本県PTA共済の手引き」をご覧くださいますようにお願いいたします。

《たとえば、こんなときに・・・》

一 学校の昼休みに、友人とぶつかり、前歯が一本折れ、保険外の治療が必要になった。

歯科を受診して、災害が発生した日から二年目までに保険外治療を受けた場合又は保険外治療が必要であると診断された場合は、P災コース・歯科特別共済金が給付されます。

二 部活動中に生徒が鉄棒から落下して下半身が麻痺した状態になった。

診療を受けた医療機関で、災害が発生した日から二年目までに障害が確認された場合は、P災コース・後遺障害共済金(学校管理下)が給付されます。

三 単位PTAで学年対抗ミニバレーボール大会が開催され、PTA会員保護者が、アキレス腱断裂となった。

診療(入院や通院)を受けた医療機関で、治療が終わった時点で診断・診療状況書に必要事項を記入してもらいます。安互コース・負傷共済金(アキレス腱断裂の場合は十八万円)が給付されます。

四 PTA会長が、研修会に参加した際、帰りに交通事故に遭い、五日間の入院とその後十五日間の通院が必要になった。

診療(入院や通院)を受けた医療機関で、治療が終わった時点で診断・診療状況書に必要事項を記入してもらいます。安互コース・交通事故負傷共済金(入院二日以上なので五万円)が支給されます。

※引用文献…一般財団法人熊本県PTA教育振興財団(平成二十五年度熊本県PTA共済のご案内)

西の大宰府 舞鳴文殊堂(もうしぎもんじゅうどう)

小川町東海東に、西の大宰府として地域の方々に信仰されているお堂がありました。

受験生や合格を祈願される方々が参拝に来られるそうで、その効果は絶大?だそう



な。大学、就職と受験を控えている方、参拝してみたいかがでしょうか。(廣畑)



第34号を発行するにあたり、会員の皆さま、各学校のご協力に心より感謝いたします。

編集後記

特に今回は、「とっておきの話」地域の情報「小地区連絡会等について募集しましたところ、多くの情報をお寄せいただきありがとうございます。今回掲載しきれなかった分は次号で掲載させていただきますので、ご了承くださいませようお願いします。今後も調査広報委員一丸となつて、皆様楽しく読んでいただけるような新聞作りに取り組みたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

調査広報委員長 松本 雄治

調査広報委員長

松橋高等学校 PTA会長 松本 雄治

調査広報委員

大津高等学校 PTA会長 城戸 寿和

甲佐高等学校 育友会会長 廣畑 昌信

第二高等学校 PTA会長 齊藤 誠治

熊本工業高等学校 保護者会副会長 古川千恵子

八代東高等学校 PTA副会長 勝枝 浅子

顧問 松橋高等学校 校長 赤城 陽一

【第二高等学校大運動会 演舞】

